

皆様こんにちは！

地域おこし協力隊の安田です。

今年は暑さが長く続きましたが、ようやく涼しくなってきましたね！

稲刈りもはじまり、玉島の街中で秋祭りが開催されています。

さて、今月の玉島みなと朝市は、毎年10月恒例のハロウィンでした！



ハロウィンの飾り付けがしてある商店街のお店では、仮装した子どもが来店すると、お菓子が渡っていて、子どもたちもお菓子を楽しみに張り切ってお店を巡っていました。お菓子を渡す店主の微笑ましい笑顔がなんともいえない和やかな雰囲気です。昔の商店街ではこうした世代間の関わりが当たり前にあったはずなのに、今はなかなか目にする機会が減りました。



やはり、大型ショッピングセンターの出現やECの普及など、時代の移り変わりとともに、商店街から、ものを買う先としての価値が薄れたことが大きな要因なのでしょう。しかし、こうして町起こしに地道に取り組んでいる地域の方々のお陰で、ものを買うということだけではない新しい価値を地域に提供できるようになり、新しいかたちで地域に親しまれる場所として、再び世代間の交



流を目にすることができております。そんな朝市の商店街のなかを、お神輿が太鼓と鐘の音を鳴らしながら賑やかに周遊していました。（写真を撮るのをすっかり忘れていましたが）。こちらもまた風情があり、商店街にバッチリと馴染んでいる風景でした。



こちらの写真、子どもと写っているせいだけではなく、とても大きなかぼちゃたちです。ハロウィンといえばやっぱりかぼちゃ。昨年も大好評だったかぼちゃの重さ当てクイズですが、今年は一味違います。なんと、体重計で自分の体重をその場で計り、それと同じ重さのかぼちゃをバケツのなかに予想しながら入れていくクイズを開催しました。



みんな一生懸命、重いかぼちゃを抱えて計りにのせ、親子で楽しく参加していました。こちらも見事同じ重さになった所で、お菓子をゲットしていました。（左の写真は清心町商店街のとあるお店です！探しにきてみてね）

今回の朝市はお菓子づくめでしたね！この通信を読んできださっている読者の皆様！来年こそ自慢の衣装に実を包んで参加してみたいはかがでしょうか？非日常体験を通し、普段目にする町並みが、また違う風景に映ることでしょう。是非、お待ちしております。（右の写真は秋の奉納のお供えの写真）



次回、11月の朝市は大人気企画のパンまつり！！

高梁川流域から集まったパン屋さんの自慢のパンが販売されます。毎回行列必至ですので、お早めに来場して、お買い求めくださいませ。

これから冬に向かって寒さが訪れる季節がやってきます。協力隊になって早2年半が過ぎ、気がつけば任期も残すところ半年も切ってしまいました。寒さが日に日に訪れるたび、協力隊の活動も終わってしまうという寂しさが増してきます。残りの活動も、玉島にとっても、私にとっても悔いの残らないように大切に過ごして行きたいと思います。

◆玉島みなと朝市は、毎月第2日曜日午前9時～12時に開催しています。

開催情報及び出店のお問い合わせは、下記ホームページまたはInstagramまで。

(玉島みなと朝市ホームページ：<https://www.tama-shima.jp/>)

